

区民と区長の対話集会
「さとことブレスト」(第8回)

令和4年12月20日(火)

杉並区都市整備部 都市計画道路担当

◆第8回 さとことブレスト

開催日時：令和4年12月20日（火） 午後2時00分～午後4時30分

場所：高円寺駅前集会室（ホテルメッツ高円寺3階）

参加対象者：高円寺駅周辺にお住いの方（20代～40代）

参加者人数：5名（応募者：8名）

◆事前企画 補助221号線を実際に歩こう！

さとことブレスト前に、みんなで実際の道路を歩いて、事前に話題を共有することで、ブレストの時間を充実させる目的で実施。

JR中野駅北口から会場である高円寺駅前集会室まで歩きました。

参加者人数：1名

◆ブレインストーミング

1班2～3人ずつA班とB班の2班に分かれて、前半と後半の二段階に分けてブレスト形式（※）により実施。

区長は各班を前半後半1回ずつ回りながらブレストに参加。

○前半は、次の2点の内容を中心にブレスト

①お住いのまちで大事にしたいもの・残したいもの

②まちの課題や良くしたいところ

○アイスブレイク

日本や海外で最近行われている人中心のまちづくり・道路づくりの事例紹介。

・まちづくり・道づくりの最近の動向

・関連法規・制度

・全国の事例

○後半は、高円寺のまちづくりと関連付けた道に関する、自由な考え・アイデアについてブレスト。

○ブレスト終了後、班ごとに発表。

○全体での意見交換

※ブレスト：ブレインストーミングの略。あるテーマについて数人で自由なアイデアを出し合う会議の方法です。

各班の発表内容

■ A班

- ・環七の交差点部について、車が停まっていると自転車や歩行者が車を追い越さないと通れない現状があり危険。この道路を整備するのであれば、そこは解消してほしい。
 - ・道のどこかにバリアフリーで誰でも使えるトイレを設置してほしい。
 - ・道の段差をなくし、ベビーカー・車いす利用者が使いやすいようにしてほしい。
 - ・車や自転車は下の道路を使い、歩行者は上側を通るようにすれば、歩行者側は車を気にせず利用できるのでは良いのではないか。
-
- ・小さい飲み屋がいっぱいあるようなところは高円寺の魅力であり、そういったところが好きで住んでいる方も多いと思うので、中野までの道も雑貨屋やコーヒーショップ、立ち飲み屋などがいっぱいあると高円寺らしさが出るのではないかと思った。ぜひあると嬉しい。
 - ・「中野にうらやましがられる高円寺」だったら良いなと思う。
-
- ・障害のある子どもは保育園に行けなかったりする。杉並区は児童館が充実しているので、障害のある子どもも気軽に行くことができる児童館があると良いなと思う。
-
- ・子どもをもう一人欲しいなと思うが、子供手当に所得制限があり手当を貰えないということがあるので悩ましい。結構杉並区は所得が高い方が多いと思うので、少子化のことを考えるのであればもう少し所得制限のハードルを下げてもらえると助かる。
-
- ・環七に入る道が狭く危ない道なので、この道路が拡張されるのはありがたい。
 - ・段差をなくしてほしいというのはあまり大きな声にならないが色々な方が感じている不満である。車いす、ベビーカー、キャリーケースの場合引っかかると大変。
 - ・段差をなくすことで、そういった配慮のある道だと口コミも出て魅力の発信にもつながると思う。
-
- ・残地については、子供連れがくつろげるスペースや、今後の高齢化社会で運動量について国の方針としてできるだけ外に出る・日中過ごせるところを作るといような方針がおそらく出ると思うので、ベンチを作るといことは必要だと思う。
 - ・コロナで撤退したお店で、人気があって小さなお店でも良いから出してみたいという人がすぐに出店でき、ご当地アニメのイベントをやってみたいなど、気軽に利用できるお店・スペースがあったら良い。
 - ・ペDESTリアンデッキのように歩行者だけの道が上にできるのであれば、そこに気軽に出せるお店があったら良いと思った。
 - ・EV自転車やEV自動車の充電に関するものなど杉並区の収益になる残地の活用を含めて考

えるべき。

- ・中野側に 1,600 世帯のマンションができるとなると、その経済効果も見越した残地活用、高架下の活用を考えるのが重要ではないか。
- ・駅前の商店街や道路に関する事業、そういった計画ができたのは古くから震災後や戦後、戦後の経済成長が続いていた時代となると、その時代の計画の雰囲気や方向性、それに対する反感や考え方があるわけで、入り乱れてしまう。議会・行政でも話がまとまらないことは非常に多い。商店街の文化を残したいなどの横やりも入ってしまう。それは悪いということではなく、計画を進めるのが難しくなってしまうという問題は非常に重要な部分だと思っている。
- ・今後、高齢化社会に入っていくと、相続後に全国各地の親族の方に権利が分散されてしまう。そうなる計画を進めようとなったときに各地の人に確認を取ったりする手間が発生する。今このタイミングというのは非常に大切だと思う。世代交代を踏まえた今時点からの働きかけが重要。
- ・先々を見越し、魅力ある計画を立てるという姿勢を持つことが説得力を持たせるには非常に大事だと思う。
- ・説得方法として、ヴァーチャルリアリティ（VR）を提案したい。VR空間で今現在のまちなみを残して見ることができるようにしつつ、それを使ってまちなみの未来像を見せる。可能であればもっと昔のまちなみも見ることができると面白いのではないかと思う。
- ・土地の所有者を説得する際にVRで未来像を見せるということで説得することはできると思う。
- ・戦争や震災時に移り住んだ人が非常に多い杉並区で、災害に備えたまちづくりが進まない部分もあった。そういった面も含め、災害対策として必要なことは行っていくべき。
- ・都市に人口が集中していくという話があると思うが、20年後、30年後の先々を見越した都市計画で魅せる姿勢、説得の手法としてVRの活用、残地活用による魅力ある土地づくりなど、そういった姿勢を見せることが杉並区自体への流入志向・魅力づくりにつながると思う。その計画自体が土地の所有者に対する説得力にもなる。
- ・世代交代が進み問題がかなり複雑化していく。高齢化が進み税収の見込みがないということでこの計画はこれで大丈夫なのかという声も今後もっと激しくなってくる。そういったことを見越したうえで、魅力のある堅実な計画を立てることが非常に大切なのではないかと思う。
- ・総合的な視点での案を行政・専門家の方々にはぜひ頑張って考えていただきたい。

■ B班

- ・高円寺で残したいもの、大事にしたいものは、高円寺の空気感である。すごく個性的な人がいて、個性的なお店がたくさんある町なので、ずっと残してもらいたい。いろいろな文化人やミュージシャンがいる中で、町の歴史や文化を感じられるようなまちづくりになればよいと思う。
- ・今回の議題である中野から高円寺までの道は、中野駅で終電が終わったときに高円寺まで帰る際に使うが、ちゃんとした歩道がないので暗くて怖い。阿佐ヶ谷から高円寺に行く道みたくにもっとテナントがあり明るい場所があると、歩きやすくなる。
- ・中野から高円寺まで歩ける道が整備されるとよい。道が整備されテナントや公園が整備されると、さらに高円寺を訪れてくれる人や住みたいと思ってくれる人が増えるのではないかと思う。
- ・道は住んでいる人のためのものなので、子どもや女性に使いやすい道であってほしい。車がバンバン通る道というよりは、人のための道になってほしい。
- ・スケートパークを杉並区に作ってほしい。
- ・今は、車に怯えない、車が怖いなと思わないような町だと思う。それが続けばよいと思う。
- ・今日はこの道の話を中心に参加したが、高円寺から中野に通ることがわりと多く、高原公園やみどり公園、四季の森公園に散歩で行く。今日の工事の話の部分で言うと、土日の交通量は環七より多いとは言わないがそこそこあり、歩きづらいなと思うので、改善できるのであればお願いしたい。
- ・散歩して楽しい施設がいっぱいできると、より高円寺の町が魅力的になると思っているので、高架下を有効利用したり、楽しい店が集まるような仕組み作りをしたりができるとうい。

■ その他、全体を通しての意見等

- ・B班でスケート場の話があったと思うが、スケートボードのようにあまり区の方がピンと来ないような若い方の文化・需要が他にはないか若い方に聞きたい。
- ・高円寺に住んで4～5年になるが、(今回のような会は) 今までになかったので非常に素晴らしい機会だと思う。ブレスト自体が限られた人向けなので、非常に実りがあり広く意見を拾っていることなのでその良さがもっと広まると良いと思った。
- ・こんな機会があると知らなかったなので、すごく有意義な時間だった。直接区長さんとお話できることなんて本当になくことだと思うのでありがたい機会をいただけたと思う。多分こういう機会が無ければ、自分の意見をどう言ってもいいか分からないし、どこに言ったらいいいのか、恐らく区役所に言っても「う～ん」て言われてしまうと思うので。今後も色々やって

いただきたいと思った。

- ・スケートパークがほしいと言った理由としては、自分もちょこっとだけやるというので、杉並区にスケートボードをする場所がないと感じている。一番近いのだと吉祥寺に行ったりして、あとは小金井公園まで行ったりしないといけないので、杉並区にもあるといいなとずっと思っていた。
- ・夜になると、若い人達が業務スーパーの前やルック商店街でスケボーをしているので、結構怖いと正直思う。治安がちょっと悪くなる。そういう人がでてきてしまうのは、スケボーをやる場所がないから。そこでやっけてしまっている。スケートパークをこの計画に入れなくてもよいが、場所をこの辺りに作ってほしいなと思っている。
- ・杉並区のこのエリアは若い人の文化や新しいもの、変わっているものを取り入れるのがすごく得意な地域だと思っている。そこが自分も大好きで住んでいるので、意見を出させてもらった。
- ・大好きな杉並区に住んでいて、区長と直接お話できる機会がなかったので、このような会をやっていると知り、すごく感動した。
- ・元々高円寺はこの道路の話ではないと思っている、庚申通りとかではデモに参加してあの辺りの話なのかなと思って来ていたので、ちょっとあれだったが、まちづくりの大変さやファシリテーターの話を聞くと、本当にいろいろな人と関わってつくっていくものなので、自分がこうすればよいのにと今まで思っていたものが、思い通りにはいかないだろうし、皆が幸せになる方法はなかなかないとは思いますが、探りながらやっていく行政の大変さをすごく感じた。
- ・前田中区長とかがどんな風にやっているのかをあまり知らずに来た中で、今回手紙が来て、お話を聞くことをやっているんだと思い参加させてもらったが、庚申通りや純情商店街辺りの話の他に、こういう場所の計画をしているのかと知ることができた。
- ・逆にそういうことをもうちょっとWEBやSNSで知れたらよいのかなと思う。SNSはネガティブな反応が覚えやすいというか力を持ちやすいので、反対の声ばかり聞いてしまい、正しい計画を知らずに反対の声ばかり聞くのはよくないのかなと思う。
- ・今日はあまり準備できていなかったが、岸本さんが自転車撤去の事業の見直しの話をしていて、道路以外の話もすれば良かったなと後でちょっと思った。

岸本区長の発言内容（プレストを終えて）

- ・お集まりの皆様へのお礼。
- ・人数が少なかったなので、他の回と雰囲気違った。
- ・20代から40代は、仕事や子育てで忙しい世代だと思う。一人ひとりが思っている考えや体験など、普段聞けないだけに非常に貴重で、道路だけではなく、こういう機会を増やしていかなければならないと痛感した。
- ・例えば児童館となると、児童館にかかわっているご両親の方、公共施設について意見のある方などの意見は聞けるが、それでも50代、60代、70代の方が多く、忙しい20代や30代の方は少ない。
- ・若い世代の方は、課題や見えているものもある。今日来て下さった方は、そういうことを乗り越えて来てくださった。
- ・若者会議、子ども会議、子育て世代会議など、世代別のストラクチャルな、構造的な会議体でやっていったら、杉並区はもっともっと皆さんからのお話を聞ける。議会でも良いと思う。子ども議会、若者議会をやっている自治体もある。何かしらの力を与えていくようなことも必要だと今日皆さんの話を聞いて思った。この世代の方々と、もっと対話をしたいと強く思った。
- ・行政が「この道はこうなる。こういう風にしたい。協力してよ。」というのが見えてこないという話が多い。そもそも目的がわからないというような。例えば西荻の回では、道路の話題よりも（まちな顔である）駅前（の整備も含めた）の話題が出てないからやって欲しい、というような意見もあった。
- ・行政が一方的に素案を出すと、それはそれで問題になる。行政はそういったものを出して、説得していく、ヴァーチャルリアリティなども含めてビジュアルにしていくというのはあるだろう。しかし、一方で、行政の側から綺麗な設計図が出てくると、杉並ではあり得ないという意見も出てきてしまう。
- ・さとことプレストの報告として、3月にシンポジウムをやる。その先に何らかの協議体のようなものが出来て欲しいと思っている。行政が素案を出すのではなく、そういうところから「どう、これ？」というものが出れば良い。西荻チームや高円寺チームが案を作る。2案や3案出しても良い。それを地域の方に見せたときに、このプレストやシンポジウムを経て、そこでやりたいという人たちがつくった西荻と高円寺のまちづくり計画です、と。行政もちろん一緒に皆さんとともに動くような。
- ・皆さんの話を聞いて、そういうことができるのかなと、一つのマップが描けたと思った。皆さんの意見に感謝したい、また杉並区の都市整備部の職員がこのプレストを考えてくれて、そこと専門家である建築士会と一緒にデザインをしてきてくれた。これを終わらせるのではなく、発展させる形で進めていきたいと思う。最後の回で一つの間接点を迎えられるてよかったと思う。ありがとうございました。

(ブレインストーミングで出たご意見)

- ・道路整備エリアは商店街というわけではなく、パン屋さんや古くからやっているお蕎麦屋さんはあるが、商売をしている方は少ない。高架下の倉庫兼工場や、フェンスで囲われた空き地、駐車場があつたりする。古くからやっていた中華料理屋が無くなり新しくカフェが出来て若い人が来ている地域。そういった意味では、都市計画で問題となる立ち退きの問題は、比較的起こりづらい地域ではないか。
- ・環七の交差点に入るところが非常に狭い。小中学校が近くにあり、あまりここは通らないように指導はされていると思うが、とにかく危ない。
- ・車通りが多く、車が並んでいると自転車が道路のセンターラインをまたいで環七の交差点の方に入らなければならない。(電柱があり、幅員も元々狭く左側を通行できないため。)安全性の面でもここは道路整備した方が良いと思う。
- ・自転車利用者としては、車についていくべきなのか歩行者についていくべきなのか分からない。
- ・停まるべきなのか移動すべきなのか判断に迷う。
- ・通勤時に自転車を利用しており、車といつかぶつかりそうだなと思っている。
- ・商店街の場合、その文化を残したい、守りたいという大きな動き・運動になりがちだが、道路整備地域は商店街ではないので個々の事情に配慮した形で進めやすいのではないか。
- ・大きなトラック等がいるとベビーカーで追い越すのは危険なので待つしかないが、信号2回分程度待つことになる。右側に横断歩道を作る等、通行しやすくなると良い。
- ・歩道橋しかない。ベビーカーだと歩道橋は使えない。
- ・大きなトラックが多いが、大きいトラックがいると止まってないといけない。ベビーカーの横を車がギリギリで通過する。良いドライバーさんばかりではないので、人によってはすごいスピードを出したまま通過する人がおり怖い。歩道が無いのは危ないと感じる。
- ・公園のところを北から南に通る自転車がすごく多い。結構みんな止まらない。ベビーカーで歩いているとき、自分が気を付けていないとぶつかりそうになったりする。
- ・この辺りはそんなに人が多くないので自転車利用者としては油断しがちな場所。
- ・車も人もそんなにいないのであまり気にせず走ってしまっている時はある。自転車利用者としては行きやすいと感じていたが、話を聞いていてまずいなと思った。
- ・この道に限らず高円寺近辺は細い道が多いので、車が通るとベビーカーや車いすの人たちは多分怖い思いをする。
- ・歩道と自転車用道路も作ってほしい。ベビーカーの場合、歩道に自転車がいると本当に怖い。
- ・自転車で歩道を走る心理としては、車道が結構怖い。一応自転車用レーンがあるが、一時停車

の車が結構いて、それを避けていくと後ろから来る車もいるので後ろを見ながら行かなければならない。広い道路ならば良いが、交通量が多い時などは歩道に行かざるを得ないときが結構ある。

- ・通勤でよくこの道路を使うが、きちんと舗装された広い通りであれば良い気分通勤できそうな気がする。
- ・車の量が多いと感じたことはない。
- ・道路が広くなったら車が多く通るようになるのかも。
- ・今回の整備は防災としての意味合いがとても大きいと思う。なぜなら、帰宅難民が出た際に都心から中央線沿いにすごい数の人がこのラインを通ると思う。なおかつ消防車両がこの道路を通るとしても道沿いの家はかなり古く、そして道が狭い。昨年末このあたりで火事があったときに非常に怖い思いをした。消防車を通れるようにすることと、何か起きた際には線路沿いにまっすぐ目指していく道になると思うので整備の必要性を感じた。
- ・かなり肝心な道になると思う。説得が必要となった場合にはそういった防災面での必要性を訴えては。
- ・車2台程度しか横に並べないので、確かに消防車が来たら避けにくいなと思う。
- ・杉並中央図書館がすごく好き。とても新しく、夜までやっていて、勉強する人にもスペースがあるのですごく好き。そういったところが近くにできると良い。
- ・杉並中央図書館は人気過ぎて日曜日は席の争奪戦が激しく、9時半くらいに行かないと席が無くなる。それだけ利用者にとって快適ということだと思う。
- ・この辺のエリアだとちょこちょこ人気店がある。カフェやカレー屋とか。整備範囲内によく行くパン屋も入っていたので、無くなってしまうのかと思うとちょっと悲しくなった。
- ・あるものを活かして新しい人気のあるものを作るというのは高円寺の良い所だと思う。
- ・この計画で移転される方への補償や、話はどのように進めていくのか。個別の話だとは思いますが。
- ・高円寺は荻窪などに比べ大きなショッピングモールがあまりない。高円寺は商店街とかで賄っているような形だが、電化製品や家具などまとめて買い物したいなというときに代替となるものがない。無責任ではあるが、整備で土地が余るのなら大きな商業施設になると良いなと思った。
- ・子供と高原公園に行く時に通るが、歩道がなく怖いと思いながら通っている。
- ・この町で大事にしたいものや残したいものという、フワっとするが、高円寺の空気感、変な人がいるのにあまり怖い思いをしたことがない。
- ・個性を受け入れてくれる町だなとずっと思っている。住んでいる人も店も他の町にないような

感じなので、例えばもし、道路の開発で何か店が入るとなったら、さらにおもしろい町になると良いと思う。

- ・環七を渡ってまで行きたい場所になると、どんどん外から人が集まってきて遊びに来たいってなるのかなと思う。
- ・中野と高円寺をつなぐ道なので、そこが一続きになっているとなんかおもしろいと思う。
- ・個人的にはこの計画は悪いものではないのかなと、会の前に歩いていて思ったが、ただやっぱりそこに住んでいる人や歴史ある家のことを考えると、もっとその文化や歴史を感じられるものを残せたらいい。
- ・個人的にはここの道路ではなくて純情商店街の方の道をどうのこうのする話を聞いたことがあって、そっちの話だと思った。今回はこっちの話なのかと。
- ・芸能人の方が言っていて共感したけれども、高円寺はわりと車や信号をあまり気にせずに暮らせるのがいいところだと、僕も思っている。
- ・子供と歩いていても駅前や駅周辺はあまり車通りが激しいところがなく、気軽に安全に子供と散歩ができる。そういうところはすごくいい。保たれるとよい。
- ・ちょうど今議論に挙がっている道路は、高原公園やみどり公園によく行く時に、歩道がなくて怖い。高架下の裏も車が通っていて歩道がなく、このエリアはちょっと怖いなど思いながら通る。
- ・「反対」というものも見ているので、大変なんだなど思いながらみている。最近できた飲み屋がある。「反対」というのは、のぼりみたいなもの。
- ・高円寺から阿佐ヶ谷までは高架下に通じているので行けるが、中野もそういう風になると楽しい。車を気にせず歩ける。
- ・高円寺から阿佐ヶ谷までは散歩して歩くが、中野にはちょっと行かない。ちょっとつまらないし暗い。人通りが少ない。
- ・阿佐ヶ谷へは高架下に店があるので、飽きずに歩ける。明るい。
- ・終電が中野までしか行かない時に、中野から高円寺までの道を歩くと怖い。暗いから歩きたくはない。
- ・あまりきれいになりすぎちゃうとつまらない。例えば下北沢も開発できれいになったけれども、線路の上（線路のあった場所）を歩いていても楽しくないなど感じる。「下北感」がない。学生のときに遊んでいた思い出もあるが、なんかちょっと寂しい。真っ白なところ。
- ・若い人を呼んだり高円寺に遊びに来たりするならば、ここの道にお店ができれば楽しそうだなと思いながら歩いていた。
- ・中野と高円寺を繋ぐものが何もないので、友達と歩いて散歩できると、観光地とまではいかないが、人が集まる町になるんじゃないかと思う。

- ・高円寺で怖い思いをしたことがない。
- ・現時点でこの辺りは正直、栄えていない。飲み屋があるところ。高円寺からこの辺りまでいろいろなお店で賑わうようなところになったら楽しいと思う。
- ・高円寺から阿佐ヶ谷にかけては純情商店街等、商店街があるが、高円寺から中野にかけてはちょっと寂れている。自転車屋さんや筋トレするところはあるけれども。
- ・「座・高円寺」があるのに、そのまわりがあまり魅力的ではない。文化的なものがあまりない。
- ・一言でいうと、この道は「住宅街」という感じはする。
- ・中野への繋がりが弱いというか、大きな幹線道路からは来づらい道路だから、多少の交通量の少なさなのかと思う。繋がったら、ガガッと来そうな場所ではある。
- ・道が広くなり交通量が増えると、子ども（小中学生）が危険になる。
- ・バスが通るかもしれない。
- ・すごく考えることがある。まちづくりはこんなに大変なのか。
- ・早稲田通りの交通量が、この道ができたら分散できる。
- ・中野駅の南から高円寺に抜ける道路は、そこそこ交通量があるのに歩道はとても狭くて、自転車通行時に困ってしまう問題はある。この道ができれば、こっちにその交通量が来るかもしれない。
- ・高架下の活用法を見ると、すごく住んでいる人達皆が暮らしやすくなると思った。
- ・高架下がぶち抜きになれば便利そうだなと。
- ・途中まででも高架下があれば安心。
- ・遊び場が増えたら最高。
- ・夏になると高円寺の北の公園で、丸い噴水で遊ぶ。水で遊べる公園が少ない（馬橋公園等）。中野に行くと四季の森公園で遊べるが、もう少し近場であるとよい。北公園の水場は夏になると人がすごい。
- ・スケートパークがほしい。特に深夜、町中でスケボーを滑っている人が多い。危ない。
- ・業務スーパー前にもいる。
- ・スケボーの文化はすごく好きだが、町中でやっているのは怖い。
- ・若い子達が集まる場所があるとよい。
- ・杉並区にない。昔は中野のセントラルパーク近くにあったがなくなり、吉祥寺や小金井公園まで行けばあるが、この辺には全然ない。
- ・高架下だとちょっと高さが危なそう。
- ・みどり公園にも小さい丘はあるが、それでスケボーができるかといったら違う。
- ・高架下の南側の道はあまり使われていないが、この都市計画で予定はないのか。車通りはそん

なに多くない。

- ・現状、221号道路の北と南のどちらも使いづらい。
 - ・車道の広さは決まっているけれど、歩道の広さは決まっていないのか。
 - ・道路の真ん中に自転車道があるのは、使いづらそう。
 - ・さっきの事例は、歩道と自転車道の間は何もないから、かえって怖いなと思った。
 - ・車は怖い。高齢者が間違えてアクセルを踏んで突っ込んでしまうから。
 - ・これから車は少なくなってくるのに、道路を広げてもと思う。普段車に乗らないから思う。
 - ・自転車も確かに走りにくい。走りにくいから住宅街に行くと迷う。
-
- ・環七の流通量はすごい。もしどこかの交通量の多い道路と繋がったとして、どのくらいの交通量を想定しているのか。「環七ぐらいまであります」と言われたら、ちょっと怖いと思う。歩道を広げてほしい。
 - ・早稲田通りとか自分もよく通っているので信号も多いし、そこそこ詰まっているなど感じているが、逆に詰まっているから歩行者はスピードを出せない車の横を安心して通れる。詰まるといいとは思わないけれど。
-
- ・ウーバーイーツの自転車が最近怖い。
-
- ・早稲田通りでベビーカーを使うのは怖いと思う。
 - ・速い自転車とすれ違う時がある。
 - ・歩行者同士でもベビーカーを押しているとすれ違えない。
 - ・排気ガスもすごい。
 - ・安全な道がほしい。
 - ・交通量が増えても、安全だと思える歩道があればよい。
 - ・車が簡単に乗り入れられる歩道だと、アクセルを踏み外しちゃったおじいちゃんとかが突っ込んでくるから、簡単に乗り越えられない歩道だと嬉しい。
-
- ・この道路には今、信号がない。道路の幅で信号設置は決められるのか。
 - ・一方通行にはできないのか。そうすると、中野側が何を言うだろうか。そうすると歩道ももっと整備ができる。
 - ・環七沿いから高円寺学園に入ることができたか。この辺りの通学路の事故は今までないのか。
 - ・土日にこの道路を使っているが、そこそこの交通量がある。5台とか、溜まっている。
-
- ・深夜にスケボーを練習している人達が、道路にいっぱいいる。スケートパークは、小さくてもたぶん全然大丈夫だと思う。
 - ・高円寺は使っていない公園がある。子どもと一緒に土日いろいろなところを回ると、人気な公園がある中で、商店街の奥の公園には誰もいない。中央公園よりは小さい公園で遊べないこともない

けれど、遊具が足りないのか、あまり使われてはいない公園がいくつかあるなという認識はある。

- スケボーの音の問題があるならば、高架下はいい。
- 高架下は低い、レールがあるぐらいの場所ならばできる。

- フランチャイズのお店ではなくて、個人でやっているお店が入ってほしい。
- 一回、阿佐ヶ谷は失敗している。高架下のお店に入って閉古鳥が鳴いて全入れ替えになった。アニメストリートに最初はいろいろなお店が入っていたが、全然客が来なくて閉店し、新しくなってアスレチックが入る等、今はなかなか繁盛しているっぽい。でも今も賑わう感じではない。集客に苦勞してそうだなと思う。箱だけ作ってもなかなか難しい。

- 自分は車に乗らないので、一方通行になると安心感はある。
- 公園やコンビニ等の子どもが使う系の施設は道路の北側にあるので、ちゃんと太い歩道があればよい。道路の南側を自転車専用にする。

- 中野区が完成するまでにあと5年（令和9年）であるならば、調整はできると思う。
- 杉並区は立ち退き後の受け入れ先の家を造る予定はあるのか。

- 自転車撤去の引き取り料が、以前は3,000円だったが5,000円くらいに上がった。
- 自転車を放置しないための、集積しないためのアイデアが必要。
- 一時利用があるとよい。駐輪場は変な場所がある。庚申通りのほう。自分がもし停めるとなったら使いづらい。
- 高架下にも駐輪場はある。

以上